

ウォッチレシーバー BE3330

かんたん取扱説明書

Web掲載用 A4版（主要操作を中心に整理）

330 受信機

Bellman.



この資料について

この資料は、BE3330の主要な操作・設定をA4縦向きでまとめた簡易ガイドです。初期設定、基本操作、通知、設定変更、困ったときの確認ポイントを中心に掲載しています。安全上の注意や保証・修理条件については、メーカーが公開する最新情報もあわせてご確認ください。

まず確認すること

1. 充電する

- ・初めて使う前に充電します。
- ・磁気式充電ケーブルを本体背面に接続します。

2. 画面を表示する

- ・腕を上げる、またはキー操作で画面を表示します。
- ・画面はタッチ操作に対応していません。

3. 接続する

- ・Visitシステムやスマートフォンとの接続設定を行います。
- ・必要な通知の種類や表示方法を確認します。

主な機能

時計表示	複数のウォッチフェイスに変更できます。
Visit通知	ドアベル、電話、赤ちゃん、火災警報などの通知を光・振動・画面表示で確認できます。
サイレント / ナイトモード	通知音や振動を抑えたい場面、就寝時などの使い方に合わせて切り替えできます。
タイマー / アラーム	日常のリマインダーとして利用できます。

メーカー資料情報: Revision BE3330_032MAN3.0 / 2025-09-11発行

1. 充電と基本操作

時計の充電

時計を初めて使用する際、または長時間使用しなかった後は、バッテリーを充電してください。

- ① 初回充電時は自動的に充電が開始され、言語選択を求められます。
バッテリーインジケータは初期状態で表示されません。



画面を表示・操作する

- 腕を上げると画面が点灯します。
- 画面上の項目をタップして選択します。
- 上下のキーは、ホーム画面に戻る、前の画面に戻るなどの基本操作に使います。

充電する

- 磁気式充電ケーブルを本体背面の充電端子に合わせます。
- 充電が始まると画面に状態が表示されます。
- 充電端子やケーブルに汚れ・水分がある場合は、乾いた布で拭いてから接続してください。

画面を起動する

ジェスチャーの使用

通常、時計は常に装着したままにし、手首を使って画面を起動したりスリープ状態にしたりします。

- 画面を起動するには、手首を上げてください。サイドキーのいずれかを押しても起動できます。
- 画面のバックライトをオフにするには、手首を下に下げてください。ホームキーを長く押すこともできます。



キーの使用

しばらく時計を使用しない場合は、ホームキーを長押しして電源をオフにし、電力を保存してください。長時間電源を切ったままにすると、時計がファルトの時刻に戻る場合があります。充電時には、システムとの同期に最大30秒かかることがあります。



- ホームキー
■ 時計の文字盤に戻るには
- 戻るキー
■ メニューを開くか、前の画面

画面の見方とメニュー

時計の文字盤

お使いの受信機付き時計では、電錶の文字盤デザインからお選びいただけます。どのデザインを選んでも、時計には以下の機能が表示されます：日付、バッテリー状態、通知履歴です。
ただし、時計が通信範囲外の場合や通知がオフになっている場合、赤い記号が一時的に表示され、通知があったことをお知らせします。

概要

- 日付**
曜日と日付を表示します。
- バッテリー状態**
現在のバッテリー残量を表示します。
- 通知履歴**
未読通知の数を表示します。
- 通信範囲外**
時計が通信範囲外になった場合に警告します。
- サイレントモード**
通知がオフになっている状態です。



メニュー

メニューでは、タイマーやアラームクロックなど、数多くの便利な機能にアクセスできます。ここでは、時計を自分のニーズに合わせて細かく調整することも可能です。
メニューを開くには、時計の右側にある戻るキーを押してください。

概要

- | 概要 | ページ |
|---|-----|
| サイレントモード
通知を一時的にオフにする方法を確認してください。 | 11 |
| タイマー
強力なタイマー機能について知ろう。 | 12 |
| 警報
時計をアラームクロックに設定する方法を学びましょう。 | 13 |
| ナイトモード
夜間の目の疲れを軽減する方法を見つけましょう。 | 15 |
| 設定
時計を自分のニーズに合わせてカスタマイズしましょう。 | 19 |



ホーム画面

- 時刻、日付、通知状態などを確認します。
- ウォッチフェイスにより表示項目が変わります。

メニュー

- アラーム、タイマー、通知履歴、サイレントモード、設定などを開きます。
- 操作に迷った場合は、ホームキーでホーム画面に戻ります。

ポイント: 画面操作は「タップして選ぶ」「矢印で移動」「チェックで確定」という流れで考えると分かりやすいです。

2. 初期設定と接続

初回起動時は、画面の案内に従って時刻・日付などを設定します。表示内容は機器の状態やファームウェアにより変わる場合があります。

手動で時刻を設定する

アシスタントアプリを使用していない場合、時刻と日付を手動で設定するよう求められます。



時刻・日付の設定

- ・時刻を選び、チェックボタンで確定します。
- ・年、月、日も同じ要領で設定します。
- ・スマートフォン連携時は、アプリ側の設定や同期状態も確認します。

表示と言語

- ・最初の案内に従って、表示に必要な項目を選択します。
- ・後から設定メニューで変更できる項目もあります。

Visitシステム・スマートフォンとの接続

接続を確認してください

インストール完了後、またはシステムを最初期使用していない場合は、必ず接続を確認してください。接続に失敗した場合は、トラブルシューティングセクションを参照してください。

あなたの腕時計と携帯電話へ



Bridgeについて
上部のテストボタン(A)を押して

あなたの時計と携帯電話で
時計と携帯電話に、ユニットが

Visitシステムへ



Bridgeについて
下部のテストボタン(B)を表示

受信機上で
黄色のLEDが点灯し、受信機の

アシスタントアプリ

ベルマンのアシスタントアプリをインストールすることをお勧めします。このアプリにより、Visitシステムと携帯電話のシームレスな連携が可能となり、ご自宅の状況がこれまでに簡単にわかります。

アプリをインストールすると、スマートフォンでVisit通知を受信できるようになります。さらに、Visit受信機が着信やメッセージを通知します。

簡単な手順

もう一つの利点は、受信機が携帯電話と自動的に時刻を同期するため、手動で時刻・タイムゾーン・日付を設定する必要がないことです。

Bellmanのアシスタントアプリは無料です。iOSおよびAndroidデバイス双方で利用可能です。

アシスタントアプリをインストールする
App StoreまたはGoogle Playから



通知を消去
スマートフォン、タブレット、さらに

使いやすい
ホーム画面では、電話への通知と電話が

Visitシステムに接続

- ・Bridge（ブリッジ）や発信機の電源・状態ランプを確認します。
- ・時計の案内に従って接続します。
- ・通知が届かない場合は、距離・電源・ペアリング状態を確認します。

Bellman Assistアプリ

- ・スマートフォンにBellman Assistアプリをインストールします。
- ・通知設定、接続状態の確認、カスタマイズに利用します。
- ・Bluetoothを使用する場合は、スマートフォン側のBluetooth設定も確認します。

3. 通知・タイマー・アラーム

通知は、画面表示・色・振動などで確認できます。生活環境や必要な通知に合わせて、通知のオン・オフや履歴確認を使います。

ナイトモードの使用

ナイトモードは目の疲れやまぶしさを軽減し、暗い環境でもテキストに集中しやすくします。
ナイトモードを有効にするには、戻るキーを押してメニュー内のナイトモード  をタップします。



ナイトモードをアクティベートするには
メニュー内のナイトモード  をタップ

通知を管理する

Visit 送信機またはモバイルアプリがアクティベートされると、時計画面に信号が送信され、振動で通知すると同時にメッセージが表示されます。受信する通知の種類は送信機の設定によって決まります。



通知例
例えば携帯電話が鳴ると、
「Visit」がアクティベートされ、
あなたの時計の文字盤に
時計が穏やかな振動で通知し、
メッセージが表示されます。ホームキー

通知履歴

最近の通知の概要を確認するには、時計画面の通知アイコン  をタップしてください。通知は日付と時刻順に並べ替えられており、最大 8 件の通知まで遡って確認できます。



あなたの時計の文字盤に
ダイヤル上の  は未読通知の
数を示します。

通知をオフにする

通知が多すぎて困ることはありませんか？通知をタップすると一時的にオフにできます。
まず、戻るキーを押してメニューを開きます。次に設定  を選択し、通知  をタップして「ヘルプ」を開きます。



通知/ヘルプ
上矢印と下矢印をタップして、オフ
にしたい通知をタップします。
通知履歴/ヘルプ/ヘルプを開きます。画

通知を確認する

- ・通知を受信すると、対応するアイコンや画面表示で知らせます。
- ・通知履歴から、過去の通知を確認できます。
- ・必要に応じてスヌーズやオフ操作を行います。

通知を管理する

- ・Bellman Assistアプリや設定メニューで通知設定を確認します。
- ・発信器を追加・削除するときは、接続状態を確認しながら行います。
- ・届かないときは、Bridge（ブリッジ）、発信器、スマートフォン側の設定を順に確認します。

タイマー・アラーム・サイレントモード

アラームの管理

このセクションでは、アラームの設定、スヌーズ、オン/オフの切り替え方法について説明します。
アラーム/ヘルプを開くには、戻るキーを押して、メニュー内のアラーム  をタップします。

アラームを設定する



アラーム/ヘルプにおいて
スイッチ  を使用してア
ラームをオン/オフします。

スヌーズまたは停止



アラームがオフになったとき
タップ  でアラームを9分
間スヌーズします。

アラームのオン/オフを切り替える



アラーム/ヘルプにおいて
スイッチ  をタップ
してアラームをオン/オフします。

タイマー

- ・メニューからタイマーを開きます。
- ・時間を設定し、チェックで開始します。
- ・終了時の通知は画面と振動で確認します。

アラーム

- ・設定した時刻に通知します。
- ・停止・スヌーズなどの操作は、画面の案内に従って行います。

サイレント / ナイトモード

- ・会議中や就寝時など、通知の出力を抑えたい場面で使います。
- ・通常設定への戻し忘れにご注意ください。

補足: 通知の見え方・振動の強さ・画面表示は、設定やモードにより変わる場合があります。

4. 設定変更・文字盤・バンド

設定メニューでは、表示、時刻、通知、画面、リセットなどの項目を確認できます。誤操作を防ぐため、必要な項目のみ変更すると安心です。

設定メニュー

設定パネルでは、受信機を特定のニーズに合わせて調整するための多数のパラメータを設定できます。設定画面を開くには、**戻るキー**を押してメニューを開き、**設定**  をタップします。

概要

- 日時**
時刻、日付、年を手動で設定してください。
- 通知**
リストを閲覧し、通知を一時的にオフにします。
- 文字盤**
自身のスタイルに合った文字盤を選択してください。
- 画面の明るさ**
光量を段階で調節します。
- 次**
「ワンストップ充電」アプリをインストールして充電を簡単にします。



ホームキー
ホームキーを押すと、時計の文字盤に戻ります。

戻るキー
戻るキーを押してメニューに戻ります。

概要

- アラートタイムアウト**
振動アラートの持続時間を制限します。
- セーフモード**
高度な機能へのアクセスを制限します。
- 画面の復帰**
時計のディスプレイを起動する方法を制限します。
- 時計の概要**
デバイスのバージョン情報などを表示します。



ホームキー
ホームキーを押すと、時計の文字盤に戻ります。

戻るキー
戻るキーを押すと、前の設定画面に戻ります。

よく使う設定

- 日時、明るさ、アラーム関連、画面表示などを調整します。
- 設定後は実際に通知が届くか確認します。

注意が必要な設定

- 工場出荷時設定へのリセットは、必要なときだけ実行します。
- 安全や接続に関わる項目は、内容を確認してから変更します。

文字盤の変更

複数のウォッチフェイスから選択できます。見やすさを優先する場合は、時刻や通知アイコンが大きく表示されるものを選んでください。

利用可能なウォッチフェイス



バンドの変更

バンド交換時は、小さな部品を紛失・破損しないよう注意して作業します。取り付け後は、外れないか軽く確認してください。

バンドの変更

お使いの時計には、ラゲージ幅26mmのバンドであれば全て装着可能です。新しいバンドを取り付けるには、以下の方法に従ってください。



スプリングバーを接続する



もう一方の端を接続する

確認ポイント: 文字盤を変更した後は、時刻や通知アイコンが見やすいか確認してください。

5. 困ったとき・安全上の注意

まずは下記を順番に確認してください。解決しない場合は、販売店またはサポート窓口へ相談してください。

症状	確認すること
画面が表示されない	充電残量、充電ケーブルの接続、充電端子の汚れを確認します。しばらく充電してから再度操作します。
通知が届かない	Bridge / 発信器の電源、距離、ペアリング状態、スマートフォンのBluetooth、アプリの通知設定を確認します。
時刻・日付がずれる	時計本体の日時設定、スマートフォンとの同期状態、アプリ側の設定を確認します。
電池の減りが早い	画面の明るさ、通知頻度、ナイトモードや接続状態を確認します。長期使用している場合は、バッテリーの劣化も考えられます。
アプリと接続できない	Bluetoothをオンにし、アプリを再起動します。改善しない場合は再ペアリングを試します。

安全上の重要事項

水濡れ・保管

- ・シャワー、入浴、水泳など、本体を水に浸ける使い方は避けます。
- ・ぬれた場合は乾いた柔らかい布で拭き、充電前に乾いていることを確認します。
- ・高温、多湿、直射日光、ほこりの多い場所での保管は避けます。

医療機器・ペースメーカー

- ・ペースメーカーなどの医療機器を使用している場合は、医師または医療機器メーカーの指示に従います。
- ・違和感や体調変化がある場合は使用を中止し、医師または専門窓口へ相談してください。

バッテリー・充電

- ・分解、加熱、改造、穴あけ、強い衝撃を避けます。
- ・充電には、指定または推奨されたケーブル・電源を使用します。
- ・異常な発熱、におい、膨張、破損がある場合は使用を中止します。

お手入れ・修理

- ・乾いた柔らかい布で清掃します。溶剤や研磨剤は使わないでください。
- ・本体を分解しないでください。修理は販売店または正規サポートへ相談します。

保証・修理について

詳細な仕様、保証、修理条件、最新の安全上の注意は、メーカー資料または販売店案内をご確認ください。